

農業から拓く

飯田下伊那の歴史

◆ 9月6日 [土] 13:00 ~ 16:40

《 基調講演 》

多和田雅保 (横浜国立大学) 「農書に見る江戸時代の飯田」

《 自由論題報告 》

町田良 (京都大学大学院生) / 青島重行 (歴史研究所満洲移民研究ゼミナール)

◆ 9月7日 [日] 10:00 ~ 15:30

シンポジウム 「農業から拓く飯田下伊那の歴史」

(報告) 福嶋紀子 (松本大学 / 中央大学大学院)

竹村雄次 (飯田市歴史研究所)

寺田一雄 (柳田國男記念伊那民俗学研究所)

小川秀和 (長野県南信農業試験場)

2025年 9月6日 [土]・7日 [日]

飯田市役所 C棟 3階会議室

(オンライン併用)

資料代 500円 (2日間共通)

※ 高校生以下無料

主催 飯田市歴史研究所



飯田市歴史研究所

〒395-0803 長野県飯田市鼎下山 538

TEL 0265-53-4670 FAX 0265-21-1173

E-Mail iih@city.iida.nagano.jp



▲参加申込はこちら

農業から拓く 飯田下伊那の歴史

会場案内



◆ 飯田へのアクセス

高速バス 各バス会社にて予約

(東京から) バスタ新宿 → 飯田駅前 4 時間
 (名古屋から) 名鉄バスセンター → 飯田駅前 2 時間

自家用車 中央自動車道

(東京から) 八王子 IC → 飯田 IC 3 時間 30 分
 (名古屋から) 名古屋 IC → 小牧 JCT → 飯田 IC 2 時間

鉄道 JR 飯田線

(豊橋から) 特急伊那路 2 時間 30 分
 (辰野から) 2 時間

◆ 会場へのアクセス

飯田駅 → 会場 : 徒歩 10 分
 飯田 IC → 会場 : 車で 15 分

参加方法

《事前申込制》

web フォーム (表面 QR コード)、または飯田市歴史研究所まで、電話・FAX・E メールでお申し込みください。

◆ 申込締切 (受付開始: 8月1日(金)~)

会場参加: 9月4日(木)
 オンライン参加: 9月2日(火)

※ オンライン参加で、資料代の銀行振込をご希望の場合は、8月22日(金)まで

◆ 申込内容

氏名、電話番号、参加方法 (会場/オンライン)
 ※ オンライン受講は加えてメールアドレス、郵便番号、住所

農業は飯田下伊那の人々が生きるための大切な基盤です。稲作、畑作、養蚕、果樹栽培など、風土や時代状況に応じて、多様な営みが現在に至るまで積み重ねられ、政治や経済、風俗、景観といったさまざまな点で地域のあり方に影響を与えてきました。今回の研究集会では、農業生産と技術の歴史に着目し、それと結びついた地域の暮らしや社会の姿を、多様な視点から浮き彫りにします。

9/6 [土] 13:00 ~ 16:40

13:00 ~ 13:30 《開会行事/飯田歴研賞授賞式》

13:30 ~ 15:00 《基調講演》

多和田雅保 (横浜国立大学)

「農書に見る江戸時代の飯田」

15:20 ~ 16:40 《自由論題報告》

町田良 (京都大学大学院生)

「ゴルフ場ではなくりんご団地へ

—1970年代飯田市龍江における「開発」のせめぎあい—

青島重行 (歴史研究所満洲移民研究ゼミナール)

「祖父青島秋夫の「日記」と満洲移民—ゼミでの翻刻と考察—」

9/7 [日] 10:00 ~ 15:30

シンポジウム「農業から拓く飯田下伊那の歴史」

趣旨説明 = 岩田会津 (飯田市歴史研究所)

福嶋紀子 (松本大学/中央大学大学院)

「近世水田の作付け品種—圃場管理と禁じられた稲—」

竹村雄次 (飯田市歴史研究所)

「不二道の思想と農業実践」

寺田一雄 (柳田國男記念伊那民俗学研究所)

「聞き書きからみる生業の民俗—養蚕を中心にして—」

小川秀和 (長野県南信農業試験場)

「南信農業試験場の一世紀を振り返る」

全体討論・意見交換 | 司会 = 安岡健一 (大阪大学)

8/23 [土] ~ 9/19 [金] 【関連展示】

(会場) 飯田市立中央図書館